

令和4年度

三沢市教育委員会
会 議 録

8 月 定 例 会

三沢市教育委員会 令和4年度 8月定例会

1 日 時 令和4年8月26日(金) 13時10分 開会
13時35分 閉会

2 場 所 三沢市役所 別館4階 第1研修室

3 出席委員

教 育 長	山 内 康 之
委 員	立 花 肇
委 員	黒 沢 のぞみ
委 員	本 江 宏
委 員	松 森 まゆみ

4 出席職員

教育部長	立 崎 裕 輔
教育総務課 参事兼課長	岡 部 章 典
教育総務課 副参事兼課長補佐兼施設係長	池 田 修
学務課 課長	村 上 輝 仁
学務課 課長補佐兼学務係長	浪 岡 さゆり
学校教育課 課長	藤 田 文 明
学校教育課 課長補佐	松 坂 進
生涯学習課 課長	山 本 京 子
生涯学習課 課長補佐兼生涯学習係長	柿 崎 竜 平
学校給食センター所長	石 井 聡
学校給食センター所長補佐兼施設係長	宮 古 順 一
教育総務課 副参事兼課長補佐(書記)	和 久 美登里
教育総務課 教育総務係長	宮 木 ひと美

5 傍聴者 2名

6 議事日程 別紙のとおり

【別紙】

三沢市教育委員会 令和4年度8月定例会 議事日程

開会

第1 会議録署名委員の指名

第2 会期の決定

第3 前回会議録の承認

第4 議事案件

議案第5号 人事評価の結果に係る異論の申出の取扱い等に関する要綱の制定について

第5 その他

閉会

○開会

■山内教育長

ただ今から、令和4年度8月定例教育委員会を開会いたします。それでは、お手元に配付してある議事日程により、会議を進めます。

○日程第1 会議録署名委員の指名

■山内教育長

会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、本江委員と松森委員を指名いたします。よろしく願いいたします。

○日程第2 会期の決定

■山内教育長

会期についてお諮りいたします。

会期は、本日26日の1日でよろしいでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

それでは、本日の1日といたします。

○日程第3 前回会議録の承認

■山内教育長

前回、会議録の承認について、お諮りいたします。前回の会議録は、お手元に配付しておりますが、会議録のとおり承認としてよろしいでしょうか。

(「異議なし。」と声あり)

ご異議ございませんので、承認といたします。

○日程第4 議事案件

■山内教育長

続いて、議事案件に移ります。議案第5号人事評価の結果に係る異論の申出の取扱い等に関する要綱の制定についてを議題といたします。事務局より説明をお願いいたします。

■学務課長

それでは、議案第5号人事評価の結果に係る異論の申出の取扱い等に関する要綱の制定についてご説明申し上げます。1ページの下になります。提案理由です。青森県費負担教職員等の人事評価に関する規則第10条の規定に基づいて三沢市の教職員に向けた異論の申出の取扱いの要綱を定めたもので提案いたします。2ページから5ページまでが要綱の案となります。6ページから7ページ、8ページ、9ページ、10ページまでが様々な要綱で定めた様式となっております。以上でございます。

■山内教育長

ただ今の説明に対し、委員の皆様からご質問等がございますでしょうか。

■黒沢委員

県の規則は平成28年2月の制定とありますけれども、今回、8月26日議案として提出される、これまではどのような対応や申出があったのかを教えてください。

■学務課長

質問にお答えいたします。平成28年からこの人事評価制度が始まりました。これまで、もし申出があった場合は県の県立学校の規則に準じて行うという予定を立てておりました。これまで評価結果に対して教職員が異論を申

し立てたということは、これまでは一件もございません。今回、改めて令和5年度からは給与に反映するという人事評価の改選が行われましたので、今後、異論申出があることも想定してですね、三沢市としての要綱を制定したということになります。以上でございます。

■山内教育長

他にございますか。

それではお諮りいたします。議案第5号は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

ご異議ございませんので、議案第5号 人事評価の結果に係る異論の申出の取扱い等に関する要綱の制定については可決することに決しました。

○日程第5 その他

■山内教育長

続いて、その他に移ります。委員の皆様にお知らせする事項をお手元に配付しておりますので、教育総務課からお願いいたします。

■教育総務課長

それでは、教育総務課からその他の報告事項についてご説明いたします。資料1ページになります。まず最初に、令和4年三沢市議会第3回定例会の日程についてです。招集告示は昨日8月25日、議会開会が9月5日、一般質問が9月8日と9日、特別委員会が9月13日、14日、今回は通常予算・条例等審査のほか、令和3年度の決算審査がございます。そして閉会が9月16日、以上の日程で行われる予定でございます。次に、小中学校一般備品につ

いてですが、市内小中学校12校の普通教室で十分な換気が出来ているかを確認し、学校での集団感染リスクを軽減するため、国の交付金を活用し、二酸化炭素濃度測定器を購入いたしました。購入数につきましては市内小中学校の普通教室数114室分で、配布につきましては来週8月29日以降、順次各学校へ配布する予定となっております。教育総務課からは以上でございます。

■学務課長

ございません。

■学校教育課長

では学校教育課から説明いたします。別添資料の1をご覧ください。7月、8月に本課が実施いたしました教員を対象とした研修会を中心に説明いたします。まずは「研究員研修講座」です。これは約半年間をかけて授業指導案を作成したり、研究授業を行ったりし、参加者各々が定めた研究仮説を授業実践を通して検証していくものです。研究の成果は市内全校で共有し、教員全体の資質・能力の向上を図ります。今年度は小学校から4名、中学校から3名の教員の申込みがあり、指導主事から助言を受けながら研究を進めてまいります。次に2ページをご覧ください。「小中学校算数・数学研修会」です。これは算数・数学の授業の充実をねらいとしていて、17名の方から参加いただきました。「主体的・対話的で深い学び」について、堀口中学校校長の太田様よりご講義いただきました。参加者からは「小中間で互いの取組を知ることができてとても勉強になった。」という感想が多く聞かれました。次に3ページをご覧ください。「小中学校教務主任研修会」です。前半は学務課より来年度の学級編制について説明をいたしました。後半は「教務主任の業務」

について、三沢第二中学校教頭の天間様からご講義いただきました。天間様からは、ユニバーサルデザインに基づいた会議資料の作成例などが示され、参加者からは「早速取り組んでみたい。」という肯定的な意見が多く聞かれました。次に4ページをご覧ください。

「小中学校タブレット端末研修会」です。これは授業におけるタブレット端末の効果的な活用方法について学ぶものです。実践発表では、おおぞら小の竹内様、堀口中の野田頭様から普段の授業での活用例を発表していただき、後半は県総合学校教育センターの指導主事、飯田様よりご講義いただきました。私からはタブレットはあくまで教科等の目標を達成するための一つの手段であり、今後はタブレットと従来の自分の手で書いたり、互いの顔を見て伝え合ったりする活動を、どう組み合わせるかについて各校での実践検証をお願いいたしました。次に5ページをお開きください。「小中学校英語科研修会」です。本研修会は、定住自立圏構想に係る事業の一環で、三沢市以外からも16名の方が参加いたしました。講師の東京家政大学教授の太田様は教科書作成にも携わっている方で、わかりやすい講義内容は参加者の方から大好評でした。最後に「上北地方中学校英語弁論大会」について説明いたします。資料はございません。9月2日、三沢市国際交流教育センターで三沢市教育委員会が共催して開催いたします。この大会は先日行いました、東部地区英語スピーチコンテストの上位大会となります。各地区から選ばれた20名の生徒さんが県大会出場をかけ、競い合います。以上、学校教育課からでした。

■生涯学習課長

ございません。

■学校給食センター所長

ございません。

■山内教育長

ただ今のその他の報告事項に対し、委員の皆様からご質問等ございましたらお願いします。

■黒沢委員

その他事項1ページの一般備品の件についてですけれども、配布個数、普通教室114とありますけれど、特別支援学級級、個別学級に配布予定はあるのでしょうか。教えてください。

■教育総務課長

特別学級、支援学級関係ですけれども、今の計画では少人数ということもございまして、設置の予定はございません。以上です。

■黒沢委員

空気が環境が悪くないということですね。分かりました。

■本江委員

教育課の方に休み中のいろんな研修会等で現職の先生方が結構多く使われて、非常にいいなと思ってました。現場の声が聞こえるし、一緒に苦労してる人たちが話ができる非常にいいなと思っておりました。これからお先生方を活用していけばいいなと、時には太田先生みたいな方を刺激としてやるのもいいなと思って。非常に先生方も、選ばれた先生方も非常に張り合いをもってやってくれるんじゃないかなと思って、これからもよろしくお願いします。以上です。

■学校教育課長

これからも積極的にですね、先生方の力を借りながら研修を充実させていきたいと思えます。以上です。

■立花委員

先ほど黒沢委員の質問で二酸化炭素濃度計なんですけども、教室はある程度大きいスペースですが、それに十分対応した濃度計なんですか。確認です。

■教育総務課長

教室自体は対応してございます。各普通教室には対応したものということで発注しております。一つで十分対応しております。

■山内教育長

他にないですか。ご質問等ないようですので、その他については終わりいたします。最後に委員の皆様から委員会事業等について確認したいことやご意見、ご感想などをお願いいたします。

■松森委員

本日も色々な説明をしていただいて、ありがとうございました。コロナの感染者数が高止まりになっている中ですけども、無事に二学期を迎えられてよかったです。子供たちを迎える準備をくださった先生方に感謝したいと思っております。二学期は子供たちが心待ちにしている行事がたくさんあると思いますので、予定通り行うことができたらいいなと願っております。始業式の日に地域の方々と一緒に挨拶運動に参加させていただきました。地点に立つことによって、子供たちの視線で危険だなあと思う点も、色々地域の方と確認できたので、何らかの形で改善していけたらいいなと思っています。一つ確認したいことがあるんですけども、例年になく雨が多い夏休みでしたけれども、学校とか施設の方で被害はなかったのでしょうか。

■教育総務課長

ただ今の質問ですけども、被害がなかったと

ということで、大雨の警報が鳴ってですね、こちらの方も線状降水帯が来たということで、施設の方はかなりあの、古くなっておりまして、多少の雨漏りは、やはりございました。ですが被害というところまでは至ってないという状況でございます。以上でございます。

■本江委員

私も松森委員と同じようなことになりますけれども、まず夏休み、大きな事故もなく子供たちが無事に二学期を迎えたこと、非常に良かったなと思いますし、また委員会の皆様ともあちらこちらに訪問してきてくれたこと、非常にありがたく思います。ありがとうございました。先ほど言いました、やはり二学期先ほど行事の学期みたいに色々な行事が次々に行われています。ここ3年くらいになりますが、子供たちが行事を経験しないまま大きくなっているというのが、これがいつどこで響いてくるのか非常に気になります。無事に高校に進学した高校生、ところが中学時代、小学時代、この時代に経験すべきことをしていないまま進んでいるということで、非常に懸念されますので、できるだけ行事は子供たちにとって大事な心を、また体も育てる大事なものですので、協力していただければなと思いますので、よろしく願いたします。手助けっていうふうなことで、よろしく願いたします。以上です。

■黒沢委員

私もあの、夏休みが明けて通学路に子供たちの姿が、元気に通っている姿を見ると安心するということと、子供たちがキラキラ輝いて見える年ごろになってまいりました。本当に子供たちの姿が地域にあるというのは大変すばらしいなというふうに思っています。コロナの状況に関しては、本当に保健所の対応や国の方針、県の方針なども多分急激に変わっている部分がありますので、学校が明けて、きっと色々な

事例が出ることによって、各学校においての調整等が発生するかと思いますけれども、委員会の方でこれまでのように、学校で安心して対応出来るようなフォローをしていただけたらなあというふうに思います。中学校3年生などは、またこういった状況の中で、それこそ部活など、今の中学校3年生が小学校6年生、卒業するときにコロナの関係をしているところから、かなりこの丸3年間、これまでの小中学校と違う経験を得て成長している子供たちですので、この受検というストレスの中で、そういった人間関係の希薄化による耐えきれないものなど、もしかしたら出てくるかもしれませんので、ほかの委員と同じお話になりますけれども、丁寧に、もちろんあの、日数も足りなくて勉強させたいという気持ちもあるかと思いますけれども、やはり持つてる力を発揮できるようなご指導していただけたらと思うところです。先生方も同じストレスが、きっとこれだけ続くとあるかと思えますけれども、みなさんご自愛されて二学期を過ごしていただきたいなというふうに思います。以上です。

■立花委員

学校の大きな行事といえば修学旅行かと思うんですけども、すでに終わったところもあるみたいですけども、これだけ全国的に感染者が多く確認されてる中で、これから実施することに対して、何か考えがあるのかちょっと伺いたいですけれども、基本実施すると思うんですけども、その辺、どういう風な考えでいるのか確認したいんですけども。

■学校教育課長

今のところ、中学校の方は2年生において東京方面の修学旅行を計画しています。小学校の方も二学期に函館方面への修学旅行を計画しています。現時点ではどこも予定通りに行くことになっています。事前に感染対策はもちろん

ですが、あちらで感染した場合の対応等を旅行社の方と保護者の方とよく話し合って共通理解をして、実施の方向へ動いています。特に出発前の一週間から10日、家庭内で感染しないように、ということを校長先生方には特に強くお願いしていました。状況によっては変更するかもしれませんが、今の段階では実施してあげたいなということで各学校頑張っていました。

■立花委員

はい、分かりました。本当に今、誰がかかってもおかしくないような状況だと思いますし、それでも国の方も中々ね、今までのような規制はかけないような状況ですし、ただね、本当に逆に現地に行っただけかかれば一番ね、もう大変な思いもするでしょうし、またそれに対して、結局親御さんが駆け付けなきゃいけないという、多分状況になってしまう可能性もありますよね。その辺、十二分に注意し、せっかくいい思い出を、なんとか作ってあげて欲しいなという思いだけです。

○閉会

■山内教育長

以上で、日程は全て終了いたしました。これを持ちまして8月定例教育委員会を閉会いたします。9月の定例会の日程でございますが、9月28日、水曜日、午後2時に開催したいと考えておりますが、「異議なし。」と声あり)ご異議ございませんので、9月定例会は、9月28日、水曜日、午後2時からといたしますので、よろしく願いいたします。

閉会 13時35分

■会議録署名者

教育委員 本 江 宏

教育委員 松 森 まゆみ

書 記 和 久 美登里